



港南中だより

令和6年(2024年)第1号(4月)

港区立港南中学校：発行

校長 佐々木 希久子

令和6年度もよろしくお願ひします。

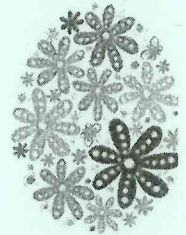
4月8日に始業式を行い、一か月ほどが過ぎようとしています。生徒は毎日元気に登校しています。1日の始まりが気持ちよく迎えられるよう、毎日始業に間に合うように送り出してくださっている保護者の皆様に感謝申し上げます。改めて、どうぞ今年度もよろしくお願ひ申し上げます。

学校教育目標 港南中学校の学校教育目標は次の三つです。

○「すすんで、自他の敬愛と協力を重んずる生徒」〔徳〕

互いの人格(考えていること)を尊重し、一緒に物事を成し遂げることに達成感を感じられるようになってほしいという願ひを込めています。肝はコミュニケーションだと思います。

積極的にいろいろな人とコミュニケーションをとりながら周りの考えていることを知り、相手を思い遣った言葉かけ、相手が困っているときに助けてあげてくれることを心がけてください。



○「すすんで、学ぶ意欲と深く考える力を伸ばす生徒」〔知〕

授業における学習や家庭での自己学習にしっかりと取り組んでほしいという願ひを込めています。授業では機械的な作業学習だけでなく話し合いをしたり自己と対話したりしながら作品や課題を作成していきます。その過程を大事にすることが深く考える力を伸ばすことに直結していくものと心得てください。

○「すすんで、豊かな心と健やかな身体を育む生徒」〔体〕

心身の健康というのは充実した楽しく豊かな人生を送る上でとても大切になるものです。心身の健康を向上・維持するために最も大切なことは睡眠です。中学生は6~8時間の睡眠が大切です。「寝る子は育つ」という言葉があるぐらいに寝ることは子どもにとって重要なことなのです。そして、バランスの取れた食事。栄養の偏った食事、特にお菓子中心の糖分と塩分に偏った飲食を日常的に行っていると、若者でも十分に成人病のリスクがあるようです。さらには運動、身体を動かすことです。身体を動かすことは身体にも心にもよい影響を与えます。よく寝て、よく食べて、よく動いてほしいという願ひを込めています。

港南中学校では、今年度も引き続き、学年の全員の教員が全員の生徒の担任となって、生徒の皆さんとともに過ごしてまいります。生徒の皆さんには多くの教員と仲良くしていただきたいと思うと同時に、気軽に相談できる大人を見つけてもらいたいと思っています。



本校では、保健室の先生、2名の“こころ”のサポーターやスクールソーシャル

ワーカー、学校経営支援員や特別支援教室専門員、地域コーディネーターなど、学年の教員以外にも「心の先生」と呼べる大人のスタッフが大勢います。他にも、学校栄養士、事務室の職員、学校司書、学校図書館支援員、スクールサポートスタッフ、用務業務員などの職員もいます。生徒の皆さんには、ぜひ、こうした教員以外の職員にも、廊下等で会ったら自分からすすんで「おはようございます」や「こんにちは」の挨拶をして、いろいろと話しかけてみてほしいと思います。そうして、ぜひ、これらの職員とも仲良くなってください。